

CONTENTS

P.2/3/4

TEKU TEKU めぐって楽しもう！
尾鷲市街地MAP
これぞ王道、尾鷲のスポット
尾鷲暦・主なイベントカレンダー

P.5/6

TEKU TEKU 歩いて見つけよう！
尾鷲で新発見、見どころ満載

P.7/8

TEKU TEKU 足をのびして海沿いへ！
尾鷲市全体MAP
個性際立つそれぞれのまち

P.9/10/11/12

TEKU TEKU 行けば世界遺産！
熊野古道MAP
尾鷲を縦断 歴史の証人、熊野古道

『TEKU TEKU OWASE』
の案内は

協同組合 尾鷲観光物産協会
tel : 0597-23-8261
web : <http://owasekankou.com>

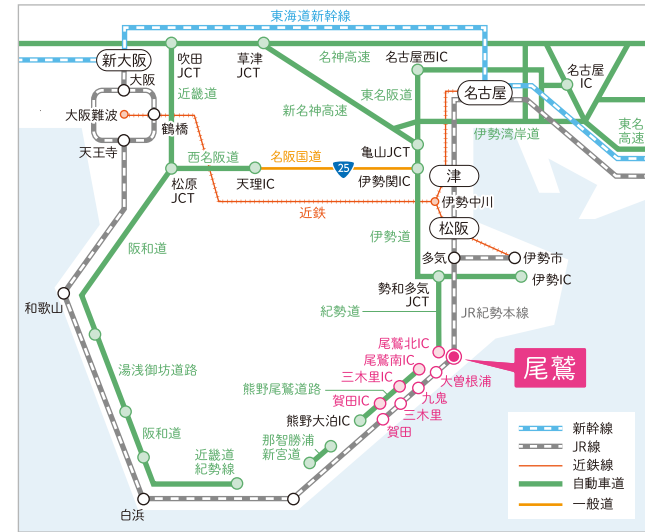
尾鷲市役所 商工観光課
tel : 0597-23-8223
web : <http://www.city.owase.lg.jp>

三重県 尾鷲市



尾鷲お散歩帖

TEKU TEKU OWASE



尾鷲へのアクセス

- 自動車
名古屋から…約2時間
大阪から…約3時間
- 鉄道
名古屋から…約2時間30分
大阪から…約3時間
- 高速バス
名古屋から…約3時間

自動車を利用した場合

- 名古屋方面 東名阪自動車道 → 伊勢自動車道 → 紀勢自動車道 → 尾鷲北IC
- 大阪方面 名神高速道路 → 新名神高速道路 → 伊勢自動車道 → 紀勢自動車道 → 尾鷲北IC
- 大阪方面 西名阪自動車道 → 名阪国道 → 伊勢自動車道 → 紀勢自動車道 → 尾鷲北IC

公共交通機関を利用した場合

- 名古屋方面 JR名古屋駅 (JR特急 ワイドビュー南紀) → JR尾鷲駅
- 名古屋方面 名古屋名鉄バスセンター (名古屋南紀高速線) → 尾鷲市病院前
- 大阪方面 近鉄特急 → 松阪駅 (JR特急ワイドビュー南紀) → JR尾鷲駅

てくてく歩いたその先に
ほっこりゆったり海と木のまち



**TEKU
TEKU**
めぐって楽しもう!

海と木のまち尾鷲にようこそ

MAP内の番号はP.5/6に写真掲載

これぞ王道、尾鷲のスポット



ランチバイキング・湯
夢古道おわせ

地元食材を使ったランチバイキングや、尾鷲の山々と尾鷲湾を眺める海洋深層水のお風呂が人気。築150年の古民家に特産品も数多く並ぶ。

尾鷲市向井12-4
0597-22-1124



見所
三重県立熊野古道センター

熊野古道の歴史や東紀州の風習を体験・展示を通して知ることができる交流施設。文化講座や講演会などの催しも行われる。

尾鷲市大字向井12-4
0597-25-2666



名所
尾鷲神社

尾鷲の氏神を祀る神社。恋愛成就にご利益のある夫婦桶がそびえる。2月のヤーヤ祭りは男衆が荒々しくぶつかり合い、迫力満点。

尾鷲市北浦町12-5
0597-22-1486



案内所
尾鷲観光物産協会

尾鷲市中井町にある観光案内所。熊野古道やまち歩き、食事、土産、宿泊など、尾鷲の観光情報はここに行けば、すべてがわかる。

尾鷲市中井町12-14
0597-23-8261



名所
中村山公園

尾鷲市の中心部にある公園。かつての城跡であり、春になると桜が楽しめる。また土俵が設置されており、チビッコ相撲も開催される。

尾鷲市中村町



祭り
ハラソ祭り

かつて、梶賀町で行われていた捕鯨風景を模した祭り。毎年成人の日に行われ、多くの見物人が訪れる。大漁旗の華やかさが特徴。

尾鷲市梶賀町



名所
土井竹林

手掘りのトンネルを抜けた先にある約4,000平方メートルの竹林。国道から近い場所にあるが、静寂に包まれた厳かな雰囲気味わえる。

尾鷲市古戸野町



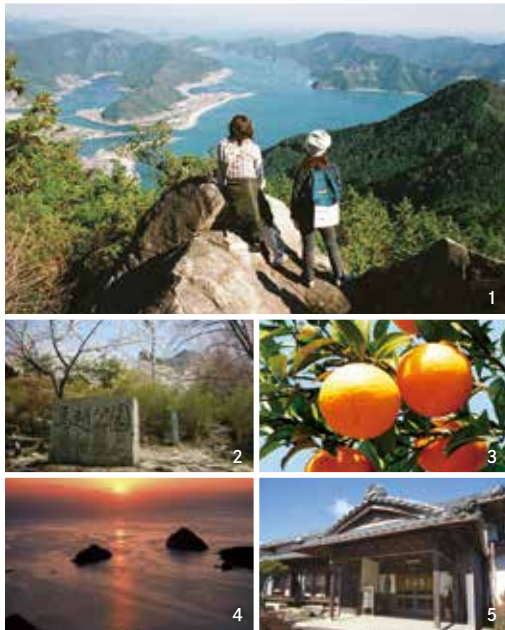
催し
おわせ港まつり

毎年8月第1土曜日に開催される。尾鷲港を舞台にイベントが行われ、フィナーレは約3,000発の花火が尾鷲の夜空を鮮やかに照らす。

尾鷲港周辺

尾鷲暦・主なイベントカレンダー

| | | | | |
|--|----|----------------------|-----|---|
| <p>● 通年</p> <p>尾鷲イタダキ市 毎月第1土曜開催 1月休み 12月は第3土曜も開催</p> | 1月 | 九鬼にらくら祭り 梶賀 ハラソ祭り | 8月 | おわせ港まつり |
| | 2月 | ヤーヤ祭り 山の神 | 9月 | 八幡神社例祭 |
| | 3月 | 尾鷲おひなさままつり | 10月 | 深層水フェスタ |
| | 4月 | 曾根 浄の城つつじ祭り | 11月 | おわせ魚まつり |
| | 5月 | チビッコ大集合inアクアステーション | | 尾鷲ヒノキふれあいフェスタ 全国尾鷲節コンクール おわせ海・山ツーデーウォーク |
| | 7月 | オープンウォータースイミング | 12月 | 尾鷲磯釣大会 |



TEKU TEKU

歩いて見つけよう!

尾鷲で新発見、見どころ満載

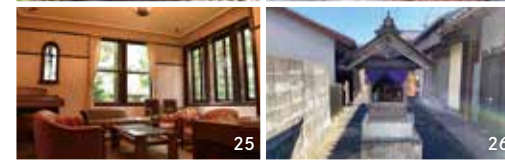


各地の位置情報は、こちらのQRコードから確認できます。

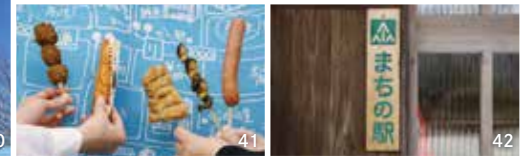
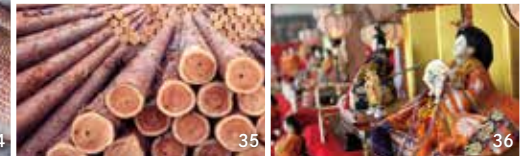


01/海が近い絶景ポイントオチョコボ岩 02/熊野古道馬越峠登り口にある馬越公園 03/太陽と潮風を受けて育った甘夏 04/天満浦の開拓農道から見る朝日 05/母ちゃんがもてなすカフェもある天満荘 06/岸壁に船がひしめく尾鷲港 07/天満堤防は釣り好き集うスポット 08/干物が並ぶ漁師町ならではのまちなみ 09/古道と街道に挟まれる北川 10/ヤーヤ祭りの始まりを告げる扉開き 11/尾鷲を見守る尾鷲神社の夫婦楠

12/尾鷲神社の顔出しパネル 13/仁王像が鋭いこらみを利かす金剛寺 14/尾鷲ヒノキを乾燥させる坂場の風景 15/市民の憩いの場野地町駅前児童公園 16/佐波留島に生息する“市の鳥”アオサギ 17/大漁を願って漁場へと向かう漁船 18/多種多様な魚介が集まる魚市場 19/自慢の旬の味が勢揃い尾鷲イタダキ市 20/ムーミン島とも呼ばれる佐波留島 21/レトロ感漂う懐かしの銭湯新生湯 22/愛らしい表情が人気の



パンダ焼き 23/街道沿いに点在する尾鷲節の歌碑 24/新鮮な魚や特産品が並ぶお魚市場おとと 25/和風モダンな土井見世邸は登録有形文化財 26/迷路のような路地にお大師さんが鎮座 27/宇宙の神秘に触れる天文科学館 28/マンホールに尾鷲ならではのイラスト 29/潮干狩りスポットの黒の浜 30/プリンスルバート市との友好の証・トームポール 31/ひっそりと流れ落ちる村島不動滝 32/鮮やかに咲き誇る桜



が続く玄工山 33/干潮時には道が浮かび上がる弁財島 34/球史に輝く名選手別当薫の銅像 35/原木市場の尾鷲ヒノキは強靱で美しい光沢 36/各所を晴れやかに彩る尾鷲おひなさままつり 37/市民のソウルミュージック尾鷲節 38/グレなど天然の釣り場となっている磯 39/新鮮な魚の旨みを封じ込めた丸干し 40/磯の風味が凝縮された珍味のからすみ 41/各店がテイスต์自慢の食べ歩きおわせ棒 42/まちの駅でおもてなし



個性際立つそれぞれのまち



① 須賀利町

瓦屋根の情緒あるまちなみは“日本の里100選”にも選ばれた



② 九鬼町

九鬼水軍発祥の地。海沿いの生活道にはガードレールがない



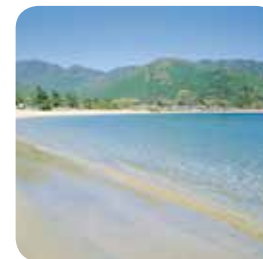
③ 早田町

大敷網のブリ漁盛んな漁師町で、毎年ブリ祭りが行われる



④ 三木浦町

鯛養殖と椿の町。朝市・三木浦こいやあを月イチで開催する



⑤ 三木里町

屈指の透明度を誇る三木里ビーチに多くの海水浴客が集う



⑥ 古江町

アクアステーションは中部圏唯一の海洋深層水の取水施設



⑦ 賀田町

栃の実から作るほろ苦い栃餅は地域の人に親しまれている



⑧ 曽根町

飛鳥神社の鎮守の森に県天然記念物の大楠がそびえる



⑨ 梶賀町

郷土食のあぶりは、地元のみならず全国にファンがいる

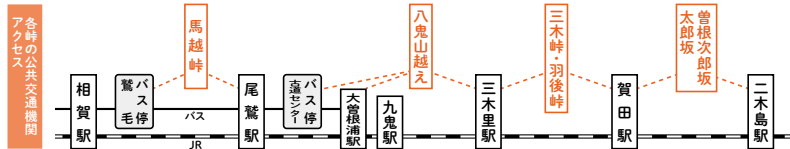


山・まち・浦をつなぐ
熊野古道 MAP



尾鷲を縦断 歴史の証人、熊野古道

熊野三山を目指し、巡礼者が歩いた祈りの道
紀伊半島を南下する伊勢路は、伊勢神宮と熊野三山を結びます



じっくり古道とまちなみ拝見 たとえばこんな歩き旅 / kodo&kaido model course

初心者コース[日帰り]

- a 石畳に惚れぼれ
⇒ 馬越峠+市街地
- b 険しい道で心身苦行
⇒ 熊野古道センター+八鬼山
- c ひっそりしっかり峠道
⇒ 三木峠・羽後峠+賀田・曾根+曾根次郎坂太郎坂

中級者コース[1泊2日]

- a 欲張りに古道と街道
⇒ 馬越峠+旧街道(泊)+やのはま道+八鬼山
- b 寡黙に歩く自分探し
⇒ 三木里+三木峠・羽後峠+賀田(泊)+曾根[飛鳥神社+城跡]+曾根次郎坂太郎坂

上級者コース[2泊3日]

- a オール尾鷲
古道コンプリート
⇒ 馬越峠+旧街道(泊)+やのはま道+八鬼山+三木里+三木峠・羽後峠+賀田(泊)+曾根次郎坂太郎坂

端正な石畳に、これぞ古道の雰囲気漂う

★★★ 約5km(鷲毛バス停~JR尾鷲駅) 約2時間 ▲325m



●足をのばして天狗倉山へ(片道30分)

馬越峠から急登の続く山道を迎えれば、海も山もまちなみも絶景

●ちょいと寄り道岩屋堂へ(片道30分)

馬越公園登り口から市道を経て、石灯笼の入口で参道を進む

①馬越峠の代名詞ともいえる石畳は、伊勢路随一の美しさ
②峠から足をのばして天狗倉山へ。頂上から尾鷲市中心街が一望できる
③馬越公園の脇にある不動滝。夏場でも空気はひんやり
④磐座信仰の聖地・岩屋堂。石像仏を巨岩が守る



八鬼山越え

つづら折れに急勾配と、苦行の道を進む

★★★★ 約10km(JR大曾根浦駅～JR三木里駅)
約4時間40分 ▲647m



はっけん！
祈りの道
を
てくてく
ウオーク



①西国一の難所と恐れられた八鬼山。路傍には町石地藏が立ち並ぶ
②さくらの森エリアからは、眼下に尾鷲のリアス式海岸を見下ろす
③近年、地元有志の手によって生まれ変わった荒神堂
④かつての茶屋跡は、桜茶屋一里塚

三木峠・羽後峠

初心者にもやさしい、ゆるやかな峠道

★★ 約6km(JR三木里駅～JR賀田駅) 約3時間 ▲120m(三木峠)・▲140m(羽後峠)



①三木峠の展望の丘からは、青い賀田湾を一望。対岸のまちも眺めることができる
②羽後峠道は手入れが行き届いた美しい木立を進む
③地元有志により掛けられた木橋が道を繋ぐ
④湧き水が流れて、一休みできる

曾根次郎坂太郎坂

古に思い巡らせ向かう峠は、かつての国境

★★ 約5km(JR賀田駅～JR二木島駅) 約2時間30分 ▲305m



①峠はかつての志摩と紀伊の国境であり、自領・他領がなまって名付けられた。行き来した人の巡礼墓碑が佇む
②登山口から曾根町のまちなみを振り返る
③猪垣から農作物を守った猪垣。山中に延々と続く
④鯨に似た姿から名付けられた「鯨石」